

暮らしのなかに

一人一人が少し工夫するだけで、誰かの優しい暮らしにつながります。できることから一つずつ、暮らしのなかに取り入れてみませんか。

富士山を守り未来につなぐ

エス ディー ジーズ

富士山SDGs

富士宮市に住む私たちが、これからもずっとこのまちで住み続けるためにみんなで取り組む目標です。

できることから一つずつ、一人一人が意識して行動しましょう。

ここでは富士宮市の取り組みを紹介します。



16 平和と公正を
すべての人に



全ての人が差別を受けることなく、安全・安心に暮らせるよう、暴力や犯罪のない、地域で助け合う社会をつくる。

登下校の見守りや防犯パトロール、防犯カメラの設置などを行い犯罪抑止に努めているほか、新聞の配達員や水道の検針員などが見守りを行ったり、日常生活や消費生活の困りごとの相談体制を整えるなど、安全・安心に住めるまちづくりを進めています。

富士宮市のSDGsへの取り組みを市公式ウェブサイトで紹介しています。

HP [トップページ](#)>[富士宮市について](#)>[市政の運営](#)>[推進事業](#)>[地方創生に向けたSDGs](#)



子どもが安心して学べる環境を



こどもの心身の健康を守り、安心した学校生活を送れるよう、市内の小・中学校では、令和6年度から児童・生徒がその日の気分や体調をパソコンに入力する「心の健康観察」を行っています。

児童・生徒が、自分の気持ちや悩みを伝えたり、教職員が心や体調の変化を把握するきっかけとなっています。